

子どもと一緒に遊みましょう

港南区には、子どもと一緒に遊びに行ける場所が数多くあります。
大人のみさんも子どもと一緒に遊びませんか。
子どもの目線で新しい発見があるかもしれません。



保育園

園庭開放 園庭で園児や地域のお友達と一緒に砂場や遊具を使って遊みましょう



砂場あそび



遊具がいっぱいです

園庭開放は、すべての区内公立保育園で行っています。民間保育園で行っているところもあります

近所の公園で

家の近くの公園で、買いもの帰りなど、ちょっと立ち寄って遊びませんか？
からだを動かすと、気持ちが良いですね。



港南北公園 こどもログハウス



ワクワクする遊具がいっぱい。
おとなも子どももワクワクしましょう。

港南台生き生きプレイパーク



野外の自由な遊び場です。
思いっきり遊んでみませんか？

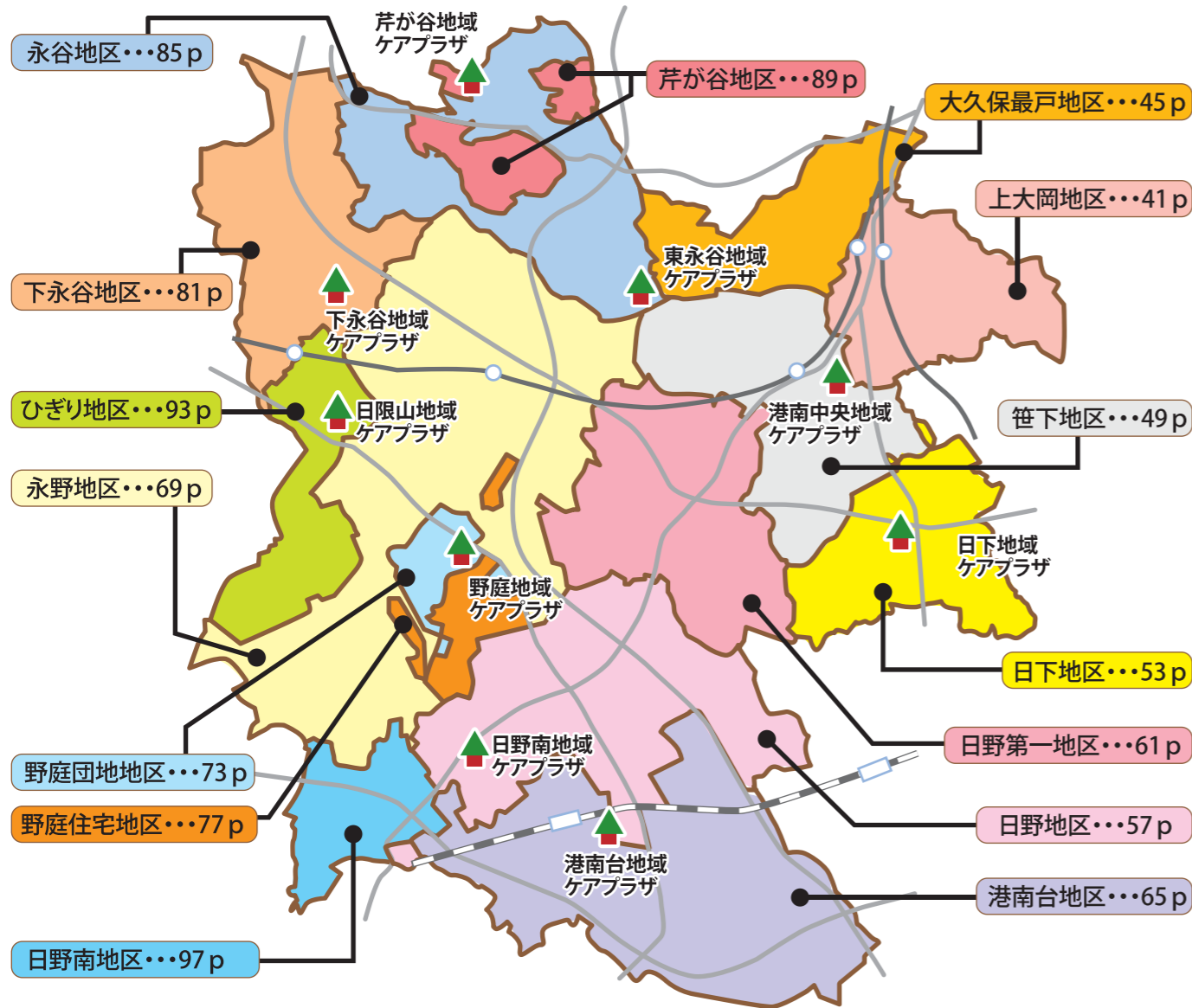


地区別計画

港南区では、第1期プランの取組の一環として、地区別計画の策定を進め、第2期プランのスタートに合わせ(平成23年3月までに)、区内15の連合町内会・地区社会福祉協議会のエリアで、地区別計画をつくりました。

今回、第3期プランの策定にあたり、15地区ごとに、これまでの活動・取組を振り返り、地域の皆さんで意見を交わしながら、新たな地区別計画をつくりました。地区別計画は、その地域に住む皆さんの計画で、ご自身の住むまちがどんなまちを目指し、これから5年間でどんなことを進めていくのか、分かるようになっていきます。

ぜひご覧いただき、何かできることがないか、考え、活動するきっかけにしてみてください。



Q.地区別計画はなぜつくるのですか?

A 身近な地域の課題や取組などを、計画づくりをきっかけに共有し、地域のつながりづくりや支えあいの充実につなげていくためです。
区計画が広く区全体で取り組む内容であるのに対し、地区別計画はそれぞれの地区の状況を踏まえ、目標や活動内容をまとめたものになっています。

Q.地区別計画の「地区別」とは何ですか?

A 港南区には、168の自治会町内会があり、区内15のエリアに連合町内会、地区社会福祉協議会が組織されています。このエリアを基盤に地域活動を行っている団体が多いことや、自治会町内会同士が連携した活動が多く行われているため、このエリアごとに計画を策定しています。

発展する上大岡

つながりあい・支えあえるまちづくり

進歩と調和・人にやさしい上大岡



上大岡地域の特性

上大岡駅周辺地域は、鉄道、バスなどの交通基盤の整備が早くから整い、市街地再開発事業により商業・業務・文化機能及び公共サービス機能の集積が進んでいます。横浜市の副都心としての広域的な拠点性と、地域生活の拠点性の両面を持つ、港南区の中心となっています。上大岡地区連合町内会と上大岡地区社会福祉協議会は、お互いに協力して、「上大岡連合・社協まつり」や「みんなで上大岡を考える会」などを開催して、住民間の交流を大切に、また地域の課題にも積極的に取り組んでいます。

上大岡の今昔



明治38年ごろ



昭和30年ごろ



昭和53年ごろ



平成27年ごろ

「上大岡連合・社協まつり」

みなさんから要望のあった行事として平成25年度から実施しています。毎年たくさんの方にご来場いただいています。



「上大岡地区ウォークラリー」

平成27年度から実施される、「防災」と「健康づくり」の要素を盛り込んだ、上大岡の歴史にも触れられるイベントです。体力に合わせたコース設定なので、年齢に関係なく、誰でも気軽に参加できます。



子育ては大変！ みんなで支えています

- 「赤ちゃん教室」 (0歳児)
- 「子育てサロン」 (1～3歳児)
- 「公園あそび」 (1～3歳児)

●乳幼児と保護者が毎月1回集まりおしゃべり、子育て相談、季節の行事を行っています。
「こんにちは赤ちゃん訪問」初めての赤ちゃん宅へ伺います。



高齢者が安心して生活できるようお手伝いしています

- リハビリ教室 (月1回)
歌・体操・季節の催しでいきいきと
- 給食サービス (年4回)
- 一人暮らし訪問
民生委員・児童委員・友愛活動推進員が訪問します。
上大岡地区社会福祉協議会・福祉ネットワークが活動しています。



シルバークラブ名	主な活動場所	主な活動
第一親交会	第一町内会館	カラオケ・ハイキング
松友会	第二町内会館	輪投げ・ベタンク
八千代会	第三町内会館	グラウンドゴルフ・民謡・ハーモニカ・コーラス
入りの前クラブ	第四町内会館	お茶会・お誕生会・盆踊り
平和台健和会	平和台自治会館	清掃・ふれあい美化活動 懇談会 (テーマ：防犯 新年会・忘年会) 等

上大岡地区連合町内会

平成5年に発足 (大久保最戸地区と分離)
5つの町内会・自治会で構成し、行政機関と連携をしながら安心して住める町づくりを進めています。
各町内会・自治会には、皆様に利用していただける会館があります。

上大岡地区社会福祉協議会

平成5年に発足 (大久保最戸地区と分離)
上大岡地区にお住まいの方の福祉の向上をめざし、各種団体と協力して、高齢者・障がい者・子育ての相談・支援を行なっています。

港南中央地域ケアプラザ

地域の福祉活動の場として子育て支援をはじめ高齢者向けの体操教室やサークル、福祉に関する総合相談窓口 (地域包括支援センター) があります。

港南区福祉保健活動拠点 (区社協)

区民の自主的な活動を支援し、ボランティア活動・福祉に関する様々なご相談に応じます。

上大岡コミュニティハウス

地域のコミュニティの場として、誰でも気軽に利用でき、地域のイベントなど一体となって活用できる施設です。

子どもたちが元気に活動

上大岡小学校「昔あそび」
上大岡小学校ふれあいフェスティバ
桜岡小学校「縁日と映画の夕べ」
大岡川クリーンアップ
少年野球チーム
少年サッカーチーム
慰霊堂の清掃
上大岡コミュニティランド
青少年指導員・スポーツ推進委員・

名称	主な活動
第一町内会 子ども会	1年生
第二町内会 子ども会	アイス
第三町内会 子ども会	川クリ
第四町内会 子ども会	防犯パ
平和台自治会 子ども会	を送る との行

しています

(年1回)
ル (年1回)
(年1回)
(年2回)
(2チーム)
(1チーム)
(年1回)
(月1回)
子ども会・女性部が活躍しています。



活動について詳しいこと
各町内会・自治会に

は
お問い合わせください。



地域の いろいろな活動

底力 を支えています

民生委員・児童委員

見守り、相談、子育て支援、福祉の福祉、生活援助活動に取り組

保健活動推進員

地域の健康づくりの推進役として活動を行っています。

青少年指導員

青少年の健全育成を図るため、多様な活動を行います。

スポーツ推進委員

地域に根ざしたスポーツ・レクなどの事業を行います。

上大岡連合女性部

地域活動の底力! 区や町内会の

社情報の提供などを通じて地域住んでいます。

て、健康づくりに関する様々な活動

指導や育成にかかわる地域活動な

リエーション振興事業の普及活動

行事などなくてはならない存在です。

子どもから大人まで楽しめるお祭りがいっぱい!

伝統と歴史を守り、子どもたちの思い出づくりに取り組んでいます

- 上大岡連合・社協まつり (連合町内会・地区社協)
- 夏祭り (各町内会・自治会)
- 盆踊り (連合町内会、各町内会・自治会)
- 鹿島神社 初詣・どんど焼き・的射・豆まき・例大祭・新一年生全員に交通安全のお守りを配布
- 観桜会
子ども会・女性部も参加・活躍しています。



自分の健康は自分で守ろう! を合言葉に楽しく活動しています

- シニアいきいきスクール (月2回) 手話ダンス・体操・歌・頭の体操・健康のお話・野外活動
- ウォーキング (毎週) 大岡川周辺をウォーキング
- 上大岡地区ウォークラリー
- グラウンドゴルフ
- おやじクラブ (おやじの居場所)
- 医療講座 (年3回) お医者様による「ためになるお話」
保健活動推進員・友愛活動推進員・ボランティア・女性部で活動しています。



いざという時にあわてない!

- 各町内会・自治会で防災訓練を行っています。
- 上大岡小学校・桜岡小学校で、毎年秋に消火訓練、救護訓練、炊き出し、仮設トイレの設置などを行なっています。家庭防災員も活躍しています。



安心して暮らせるようパトロールをしています

- 防犯パトロール (各町内会・自治会)
- 防災パトロール (各町内会・自治会・消防団)
- 防犯灯の維持管理 (各町内会・自治会)
- 防犯講演会 (各町内会・自治会)
- 小学校児童の見守り活動



地域の生活防衛のため活動しています

環境事業推進委員

ゴミの減量・リサイクルをはじめ、ネットボックスの活用などで地域の美化や保持などに取り組んでいます。

消費生活推進員

消費生活に関する学習会や調査活動、広報活動を実施しています。

食生活等改善推進員 (ヘルスマイト)

栄養・運動・休養を中心に健康的な生活習慣の確立をめざした健康づくりの普及をしています。



第3期 上大岡地区地域福祉保健計画

つながりあい・支えあえるまちづくり

期間：平成28年4月～平成33年3月

①災害に強い「かみおおおか」（防災・減災）

自助・共助により減災を目指すと同時に、安否確認などの体制を整えます

- 災害時の備えについて毎年チェックリストを活用し自助の取り組みを確認します。
- 近所での安否確認の具体的な方法について体制を整えます。
- 防災訓練の充実と上大岡小学校・桜岡小学校以外の補助的な避難場所の周知を図ります。

②安心して暮らせる「かみおおおか」（見守り・支えあい）

いざという時に助け合える体制を作ります また子育て応援事業を行い、安心して子育てできるように地域で見守ります

- 積極的な挨拶・声掛けや、ご近所・グループ活動で、普段の生活の中での関係づくり、日ごとの見守りをしていきます。
- 登下校の見守りを充実していきます。
- 近所での子育て世代への声掛けや、親同士がつながる場づくりを充実していきます。

③町内会活動の盛んな「かみおおおか」（地域の担い手育成）

事業のボランティアを募集し地域の担い手を確保・育成します

- 「みんなで上大岡を考える会」にどの世代も参加しやすい仕組みを作り、みんなで地域活動に取り組んでいきます。
- 学生ボランティアの育成、組織作りをしていきます。
- 各委嘱委員が連携し、誰もが参加しやすい行事を実施します。

④だれもが生き生きと暮らせる「かみおおおか」（健康づくり）

自分の健康は自分でをモットーに趣味・スポーツを盛んにして健康づくりを推進します

- 一人ひとりが無理なく健康につながる活動を行います。
- 健康に関する活動の情報をより工夫して発信します。
- 地域での交流の場や行事を通じて楽しく健康づくりに取り組みます。

発行 上大岡地区連合町内会・上大岡地区社会福祉協議会
(第一町内会 第二町内会 第三町内会 第四町内会 平和台自治会)

問合せ 横浜市港南中央地域ケアプラザ
電話 845-4100 FAX 845-4155

平成28年3月発行

平成28～32年度

大久保最戸地区地域福祉保健計画



保存版

わたしたちの大久保最戸地区 ハートのあるまちづくり計画 住民が共生する和みの町

大久保最戸地区の特徴

上大岡駅から臨んで大岡川を挟んだ商業地区から小高い丘を登って東永谷地域ケアプラザ付近まで続く住宅街を含む5つの自治会町内会（大久保東町内会・中町内会・西町内会・最戸町友会・さつき台自治会）で構成されています。

昔ながらの人情味あふれる町。新しいマンションの建設に伴い、若い世代も増えています。

	総人口	15歳未満	15歳～64歳	65歳以上
港南区	216,927人	26,196人 12%	133,038人 61%	57,693人 27%
大久保最戸	16,967人	2,401人 14%	11,350人 67%	3,216人 19%

平成27年9月現在



発行 大久保最戸連合町内会・大久保最戸地区社会福祉協議会

協力 大久保界隈の会・はばたき・ジャンプ・ワークアップ港南・桜岡小学校・下永谷小学校
南高等学校/附属中学校・東永谷地域ケアプラザ・港南区社会福祉協議会・港南区役所

平成28年3月発行

ハートのある大久保 最戸地区3つの目標

① 「一人ひとりが自分の暮らす町への興味を持とう」

② 「安全安心の魅力あるまちづくりをすすめよう」

③ 「ハイタッチができる町をつくろう」

あるまちづくりをすすめよう

これまでのハート（地区社協）の取り組み



町のちょっとした話講演会



子育てハートカフェ



歩こう会



落語deハートカフェ

一人ひとりが自分の暮らす町への興味を持とう

地区社協

まちあるき
マップ作り
防災講演会

自治会・町内会

盆踊り お祭り
餅つき
グランドゴルフ
運動会

ケアプラザ・区社協・区役所・学校

町の課題について今後も意見交換を続けます。

安全安心の魅力あるまちづくりをすすめよう

地区社協

リハビリ教室
町ぐるみ健康づくり教室
笑話会
最戸ふれあい教室
一人暮らし高齢者訪問
(民生委員・包括支援センター)

自治会・町内会

防犯パトロール
大岡川クリーンアップ
地域防災拠点訓練
シルバークラブ

ケアプラザ・区社協・区役所・学校

ハイタッチができる町をつくろう

地区社協

南高生と歩こう会
子育てハートカフェ
赤ちゃん教室

自治会・町内会

餅つき
登校時の見守り
お祭り

ケアプラザ・区社協・区役所・学校

ハイタッチができる町をつくろう



いろんな人と一緒に歩いて、まちの良いところ再発見!



一人ひとりが自分の暮らす町への興味を持とう

みんなで取り組む5年間

こんな大久保最戸になったらいいな

～「子育てハートカフェ」参加者の感想～



初めて家族以外に抱っこされて寝てくれたので成長したなって思いました。
地域の方が子どもをみてくれたので、安心してお茶とおしゃべりが楽しめました。
また開催してほしい!

KIZUNA
話し合おう♡こほがさ



～障がい児者団体との懇談会より～

話しましょう
私たちの心♡

障がい児コミュニティからの声
存在を知ってほしい
心も暖かくしてほしい

地域に、「こういうか」はここを知ってほしい
顔を知らなくても安心

発信すること
理解すること

親子防犯パトロール

安全安心の魅力あるまちづくりをすすめよう



防災訓練



障がいのある人に参加を呼び掛けよう

イラスト提供：田中 薫さん（港南在住ボランティア）



第3期 笹下地区地域福祉保健計画

「ふるさと・笹下」

— 楽しく暮らす、誇りに思うまち —



【笹下地区ではこんな取り組みをしています】

地域みんなの楽しい交流
「港南桜まつり」「ささげ祭り」など



桜道のパレード



町内会別対抗リレー

子どもから高齢者まで一緒に集う場所
3世代交流「ささげひまわりサロン」



季節の行事と軽食



みんなで力を合わせて
災害時に備えて「子ども防災体験キャンプ」



防災体験と食事づくり



地域みんなできれいなまちに
「大岡川クリーンアップ」「スポーツゴミ拾い」



川とまちの清掃



その他にも「敬老研修旅行」や「高齢者食事会」、「連合各部交流会」などを開催し、地域のつながりを深めています。地域の高齢者や身体の不自由な方などがお困りの時に、一時的に介助や支援を町内会のボランティアグループがお手伝いをする「ささげネットワーク」の活動も活発です。

ハートのある大久保最戸

お気に入りのスポット

- 最戸エリア**
- 1 家庭の野菜畑がある。
 - 2 大岡川が、早期の散歩に最適。
 - 3 戸建てが多く、近所の付き合いが長いのがよい。
 - 4 餅井坂、車が少なくて大の散歩にいい。ランナーが楽に見える。
 - 5 餅井坂、花がきれい。風も強い。
 - 6 140段の階段。見晴らしがよい。京急電車が見える。
 - 7 尾根道、朝日かきさびやが。
 - 8 最戸二丁目公園。ランナーが楽に見える。
 - 9 静養堂の桜がきれい。



この地図は、平成24年「大久保最戸地区ハートのあるまちづくり」研修会に参加した皆さんの声で作りました。


- 他のエリア**
- 31 静養堂のしだれ桜がきれい。
 - 32 桜並木がきれい。
 - 33 フォンソンの桜屋がきれい。ささげやが、朝日もきれい!
 - 34 上大岡駅。着くと、「あー帰ってきた」。

- 大久保エリア**
- 10 桜岡川のにぎやかな子どもの声が聞こえる。
 - 11 大岡川にのびのびと散歩。側にササギがある。
 - 12 大岡川に、カワカサがある。
 - 13 3年に1度の夏祭り(大久保町合同)が楽しい。山車も出る。
 - 14 朝陽、夕陽がきれい。山車も出る。
 - 15 青木橋の上から魚が泳いでいる。
 - 16 大久保川(大久保町合同)が楽しい。山車も出る。
 - 17 道の駅がよい。
 - 18 社宅がマンションになった。
 - 19 大の散歩をしている。大久保公園の子どもの声が聞こえる。
 - 20 近所づきあいがよく、住みやすい。
 - 21 ランナーが楽に見える。
 - 22 畑の下の紅梅、白梅、しだれ桜。
 - 23 ベランダから大岡川、八景園が見える。
 - 24 大久保坂の桜がきれい。
 - 25 健康になれる町。さつき台。(坂が多い)
 - 26 坂の途中のお花畑で、ほっとする。
 - 27 横浜の桜が見える。首は運んで聞かせる。
 - 28 富士山がのびのびと見える。
 - 29 下谷谷小学校。子どもが元気な声で聞こえる。
 - 30 かながわ平和祈念館には戦争の資料が展示してある。

「ふるさと・笹下」さらに まち より良い地域を目指して

— 楽しく暮らす、誇りに思うまち —

平成28年4月～平成33年3月までの5年計画

テーマ	こんなまちにしたい	具体的な取組目標
<p>顔見知り 顔の見える 関係づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「あいさつ」を交わすまち ・「向こう三軒両隣」の関係ができるまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・各町会、各委員会が「誰でも参加」できる行事を行い、顔見知りを増やす。 ・各町会の行事情報を広報誌「ささげひろば」で紹介し、良いもの・楽しいものがあれば他町会も取り入れる。 ・行事に参加してくれた人に「また来てね」、「次は友達も一緒に」などの声をかけ、つながりを強める（お互いが知ってもらえる「うれしさ」）。
<p>年の差を超えて 3世代交流</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「3世代」が参加・交流するまち ・「まつり」のあるまち ・新しい感覚を持った「人材発掘」 	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員児童委員協議会主催の3世代交流「ささげひまわりサロン」の開催周知を回覧で行い、参加者を増やす。 ・各町会での子ども会行事に高齢者を招き、子ども・保護者・高齢者の「3世代交流」を図る。 ・シルバークラブ主催の「高齢者と子ども」が一緒に遊べる行事を行う。
<p>バトンを つなぐ 新しい担い手の育成</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・今までの行事をつなぎ新たな事業のための「人づくり」 ・「ふるさと笹下」を育む「仲間づくり」 	<ul style="list-style-type: none"> ・行事参加者と交流会を開催し、関係を深め、ボランティア参加としての協力をお願いする。 ・各町会での夏祭り・盆踊りや餅つきなどで中学生などに役割をもってもらい、ふるさと意識を育んでもらう。 ・子ども防災体験キャンプの小学生参加者に、次のボランティアとしての意識をもってもらう。 ・小・中・高校生・現役世代(30～60代)の方にも行事に参加していただけるような工夫をする。
<p>ピンピン 長生き 健康づくり</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に年を重ねて「ほっこり」暮らせるまち ・「生き生き元気」なまち 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ケアプラザ主催の講座案内の回覧。 ・健康的な「食生活」等のチラシの回覧。 ・保健活動推進員主催「ウォーキング」の行事案内の回覧、働いている人にも考慮した日程。 ・「まちぐるみ健康づくり教室」に参加し、筋力アップで無理なくピンピン長生き。 ・「ラジオ体操」を各町会で開催。
<p>大丈夫! 安全・安心</p> 	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全」で誰もが「安心」して暮らせるまち ・「声をかけあう」まち ・高齢者と子どもを「見守れる」まち ・お互いが「助け合える」まち 	<ul style="list-style-type: none"> ・「安全カード」などを各町会で各戸配布し、大災害発生時に「カード」などの出ていない家に隣近所で声かけをする。 ・午前8時と午後3時頃に家の周りにおいて、登下校時の子どもたちを見守る（港南ひまわり8・3運動） ・各地域の民生委員・児童委員と友愛活動推進員（シルバークラブ）、地域ケアプラザが連携し、情報共有を行い、助けが必要な高齢者などの「早期発見・早期解決」につなげる。

笹下地区の概況

【笹下地区の年齢別人口の比較】

	0～14歳	15～64歳	65歳以上	総人口	高齢化率
現在 (H27.9)	2,318人	12,380人	4,228人	18,926人	22.3% (区平均26.6%)
5年前 (H22.9)	2,446人	12,745人	3,650人	18,841人	19.4% (区平均22.0%)

笹下地区は、区役所、消防署、警察署など公共機関が集中している地域で鎌倉街道周辺は平坦ですが、その周辺は急な山坂で、戸建とマンションが混在しています。鎌倉街道をはさんで東西に広がり、13自治会町内会で構成され、連合の活動と共に各町会ごとの活動も盛んです。特に「夏祭り(盆踊り)」「餅つき大会」は全13自治会町内会で実施し、「ふるさと笹下」としての地域の「つながり」を目指して活動しています。

笹下地区の構成町会 町会数:13自治会町内会

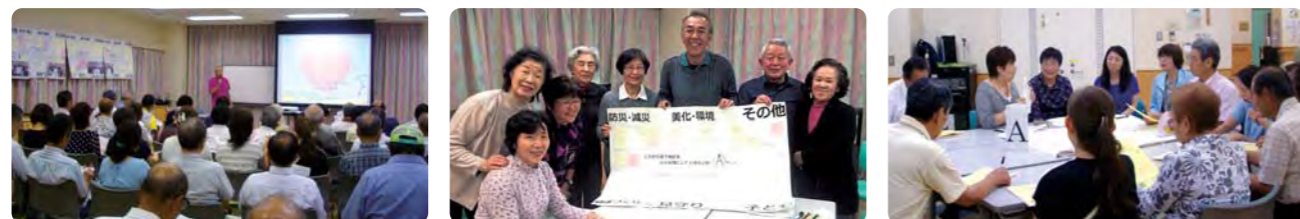


「ふるさと・笹下」地区福祉保健計画ができるまで

平成26年11月より計画検討チームを立ち上げ、平成27年2月、6月の2回の意見交換会、各自治会町内会・各委員会、みなさんからの意見を元に検討を重ね、私たちの「ふるさと・笹下」の地域福祉保健計画ができました！

意見交換会より出された意見

- ・「私たちのまち」と捉えて、活動する人を増やしたい
- ・行事などを通して3世代交流・若い世代との交流ができればいい
- ・楽しく高齢者と子どもを見守れる地域にしたい
- ・防災に強いまちづくりを進めたい



みんなが主役！ 未来の夢がかなうまち

保存版

ひ 下



＝第3期 日下地域福祉保健計画＝

日下地区では、自治会町内会、地域福祉、防災、子育て、青少年育成など様々な活動者による「日下地域づくり会議」を毎月開催し、だれもが安心して暮らし続けられる地域をめざし、地域でできることを話し合い、この計画にまとめました。



日下は縄文弥生時代の土器などが採取された「杉本遺跡」があり、戦国時代は小田原北条氏に仕えた武将間宮筑前守が自然の地形を生かして築いた「谷津構え」の笹下城がありました。更に明治時代、久良岐郡の郡役場も設けられていた古い歴史のある町です。明治22年旧日野村と旧笹下村を合わせて「日下村」となりました。



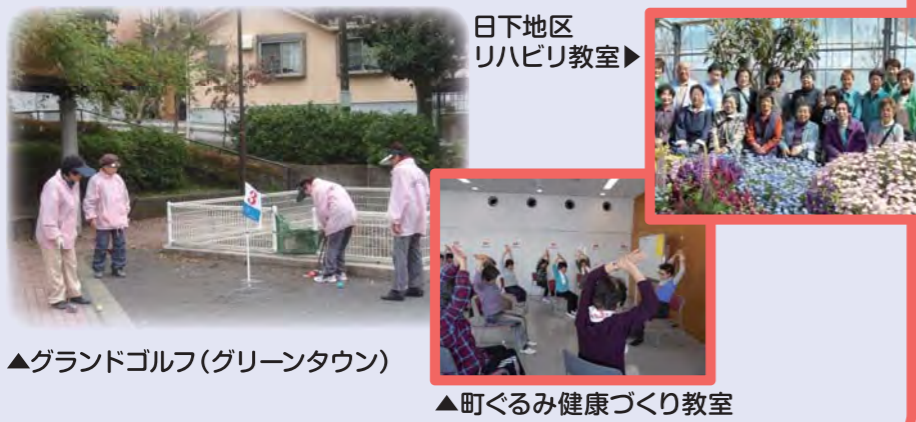
東樹院

昭和44年に日下連合町内会、昭和51年に日下地区社会福祉協議会が発足、平成14年には地域の福祉活動拠点として日下地域ケアプラザが開所されました。私たちの日下地区はひとりひとりがつながってしあわせに暮らせる未来に向かって、地域ぐるみで楽しく活動できるまちづくりに取り組んでいます。



郡役場

健康寿命を伸ばして、いつまでも元気に



地域ぐるみで

認知症予防



▼子ども太鼓



世代間の交流で
日下を元気に!



▲キャンドルナイト(雑色)



▲ファジーバレーボール

誰もが集える「場」づくり



私たち

- 1 こころもか
- 2 小さなこと
- 3 みんなが地
- 4 地域ぐるみ

の目標

らだも健康に
からはじめよう
域とつながろう
で支えあおう



▲笹下川清掃▶



▼笹下川で魚釣り(川の学校)

世代を超えて参加、地域活動

日下の地域で楽しい子育て



日下の若い



力活躍中!



障がいへの理解を広げよう!



地域での支えあい



防災・防犯の取り組み



ひとりひとりが笑顔でつながる 「日下の未来」

みなさん、一緒に
取り組みましょう



1. 心もからだも健康に

★健康寿命を伸ばす

- ・「きょういく」(今日、行くところがある)
「きょうよう」(今日、用がある)
- ・ウォーキングや体操、
スポーツで身体を動かす
- ・身近なサロンに出かけ、
交流の機会をふやす



2. 小さなことから始めよう

- ★家族の「団らん」・地域の「絆」を大切に
- ★災害に備え、防災・減災の取組みをさらに進める
 - ・水や食料は最低3日分以上、自分で備える
 - ・いっつき避難場所を確認する
- ★隣近所とのあいさつ、子どもへの声かけを
広げお互いを知り合う
- ★地域のイベントに参加する

3. みんなが地域とつながろう

★地域の歴史や自然を大切に

- ・地域の歴史や自然、笹下川について子どもと
一緒に学び合う機会をつくる

★地域行事や催しを通じ、世代間交流・住民の つながりをもっと深める

- ・行事を通して高齢者の知恵や技を伝えていく
- ・平和の大切さを語り継ぐ
- ・地域活動に新たな人材が参画できる仕組みを
作る

★子どもがのびのび育ち、ひとりひとりが役割 を持ち大切にされる地域

- ・子どもたちが意見を言える場、「ひした未来カ
フェ」を継続し、具体的に実現していく

★若い世代が地域に積極的にかかわり、力を発 揮できる地域

- ・地域の情報をITを使って発信する

4. 地域ぐるみで支えあおう

- ★障がいがあっても地域に居場所があり、一緒
に活動できる地域
- ★地域ぐるみで認知症予防・介護予防
 - ・認知症を正しく理解し、尊重する
 - ・認知症や要介護状態になっても、その人らしく
地域で過ごせるよう見守りと支援の輪を広げる
- ★自分でできる範囲で地域活動、ボランティア
活動に参加する
 - ・活動メニューを作成し情報発信
- ★安心して子育てができる地域
 - ・子どもへの見守りの目を広げる
 - ・日ごろから地域で顔見知りになり、お互いに
声をかけ合い情報交換
 - ・安心して自由にのびのび
遊べる場を広げる
 - ・父親、母親が主体的に
参加できる仕組みを作る



お問合せは

横浜市日下地域ケアプラザ www.morinokai.or.jp/hishita.html

平日/土9:00~21:00 日/祝日9:00~17:00

地域情報発信中

TEL. **045-843-3555** FAX. 045-843-2400

- 地域の皆さんの身近な相談窓口 地域包括支援センター(介護申請・介護の相談など)
- 地域活動や地域交流の情報提供・貸室の提供・ボランティアの相談・本の貸し出し



平成28~32年度
第3期 日野地区 地域福祉保健計画



ひとりひとりの思いがいきる
えがおと福祉のまち

ひの

《めざす姿》

住んでよかった!と
安心するまち



《一人ひとりの行動目標》

一声かけよう! まず あいさつ
困った時は 抱え込まずに 相談を!
よかったことは まず 話そう!

平成28年3月

日野連合町内会・日野地区社会福祉協議会・日野地区民生委員児童委員協議会

日野地区の目標と

私たちの地域は、一人ひとりが“いつまでも若々しく”を『お互いに支えあえる地域にしたい』といここで暮らす誰もが地域に関わり顔を合わせたら自然にあいさつを交わせ


これからの取り組み

モットーに健康づくりをすすめ、さらに高齢化が進む中でう思いをこめてこの目標をかかげました。ながらできることを行っていく、る、そんな地域づくりをすすめましょう。




1 地域に住む誰もが わけへだてなく参加できるふれあい・交流の場づくりをすすめます

- 障がい者、健常者がともに楽しめるよう地域行事や会館利用を検討します
- 趣味を活かした発表の場を設け、青少年から高齢の方までさまざまな世代のつながりづくりをすすめます
- 誰もが気軽に楽しめるスポーツなどの企画を地域内の団体が連携して開催します




体育祭 綱引き



2 災害時に備え“近助力”を高めます


- いざという時に行動できるよう、日ごろから隣近所同士で声を掛け合い、助け合うつながりづくり(“近助力”)をすすめます
- 防災訓練の中で安否確認・助け合い、夜間における訓練を行うなど、より実践的なものに取り組みます
- 災害時に助けが必要となる人と、ふだんからお互いさまの関係づくりをすすめます




防災訓練

3 健康づくりをすすめます

- 気の合う仲間同士が集える場を充実させ、より多くの方が地域活動に参加できる機会を増やします
- 誰もが気軽に参加できる ラジオ体操やウォーキングなどの輪を広げていきます
- 地域で健康をチェックする機会を作ります
- ケアプラザや区のカも借りて、健康づくりをすすめます




体操教室



4 地域の状況を日ごろから把握し課題解決に努めます


- 地域の情報を日ごろの隣近所のつながりの中で共有し、お互いさまの関係づくりにつなげます
- 身近な範囲での支えあいを行うためのマップ作りを行います
- 認知症に対する理解を深め、誰もが自分のこととしてとらえ、協力しあえるよう、講座を開催し、ケアプラザ・区役所の仕組み(徘徊認知症高齢者SOSネットワークシステムなど)を積極的に活用します



認知症サポーター養成講座

5 わかりやすい広報・情報提供を行い地域全体の連携をすすめます


- 日野地域づくり意見交換会をより発展させ、地域内の情報共有の充実・連携強化をはかります
- 掲示板を積極的に活用し、地域の一体感を高めお互いの連携をはかります
- 字の大きさや見出しを工夫することで、こどもから大人まで広報物を読みやすくし、さらに今後はパソコンやスマートフォンなども活用していきます



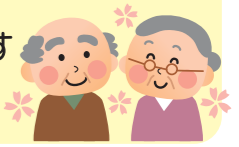
地域づくり意見交換会

6 活動に参加しやすい環境を整えます

- 近所でのあいさつなど日ごろのコミュニケーションをきっかけに、顔見知りの関係づくりを広げます
- 地域内の自治会・町内会館を積極的に活用し、団体の枠を越えた活動・交流をはかります
- 高齢者や障がい者が使いやすいよう設備の改善をすすめます
- 多様なライフスタイルに合わせて参加できるような工夫を行います
- 行事の後に懇親会を開くなど、親睦を深める機会を設けます



会館開放





みんなであげよう「ふれあいささえあいのまち」

地域福祉保健計画とは、このまちで暮らす住民が、自分たちの暮らし、地域のことを考え、地域をみんなで良くしていこうと、5年ごとに考えて行動に移している計画です。

【活動目標】

- 1. みんながいそいそ活動できるまち**
～明るく元気な日野第一～
～あいさつがかわせ、顔の見える関係づくりができる地域～
 - ・「ふれあいフェスタ」、「連合体育祭」、「もちつき」、「ラジオ体操」などを通し、多様な世代が楽しく参加し、異世代交流にもなるように地域活動を進めます。
 - ・自治会町内会を越えたつながりや顔の見える関係、協力体制を作ります。



異世代交流事業



リハビリ教室

- 2. 高齢者や障害者が安心して暮らせるまち**
～みんな違ってみんないい、お互いが認められるような地域～
～誰にも思いやり、人の痛みが分かる地域～
 - ・支援が必要な高齢者や障がいのある方などを把握し、災害時も含めて地域の支援体制を作ります。
 - ・自治会町内会、地区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、シルバークラブなどが連携して見守りを行います。
 - ・地域で認知症や障がいに関する理解を深めるために研修を実施します。

3. 人と環境にやさしいまち

- ～子どもたちが、のびのびと遊べる環境づくり～**
～自分の子でない子にも叱れる地域～
 - ・小、中学生と共にハマロードサポーターや日野川のクリーンアップ活動を行い、まちの環境を守ります。
 - ・登下校の見守りなどを通して、子どもたちに明るく声をかけ合えるやさしいまちをめざします。
 - ・子ども110番の家が分かる地図を登校班ごとに作成、配布をします。



日野川クリーンアップ

「住んで良かった」と思えるまちづくりをめざします

日野地区はこんなまちです



- 地域防災拠点
- 町内会館
- 主な福祉施設
- 主な医療機関
- 交番

ケアプラザは地域の福祉の窓口です!
地域福祉に関すること、困ったときなどは、いつでもご相談ください
平日/土曜 9時から21時 日/祝日 9時から17時

日野南地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-836-1801	港南台地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-834-3141	日下地域ケアプラザ 地域包括支援センター 連絡先:045-843-3555
---	---	--

皆さんと意見交換しながら、計画づくりを進めてきました

《主な意見》

- 若い方に積極的に入ってもらえるような地域活動を考えたい
- いざという時に動けるよう、日ごろから隣近所で声をかけ合い、つながりをつくっておくことが大事